

「北海道Society5.0構想」の策定について

趣旨

- 国では、急速に進展するICT技術を活用して、経済発展と社会的課題の解決を両立させる未来社会を「Society5.0」として位置づけ、その実現に向けた取組を加速している。
- 人口減少や高齢化の急速な進行に伴う労働人口の減少や地域における医療・教育の確保、経済のグローバル化に対応した産業競争力の向上など、本道が直面する様々な課題をICT技術を活用して解決し、活力ある北海道の実現に向けた取組を進めることが重要である。
- このため、道では、学識経験者や民間事業者、行政機関などからなる懇談会を設置し、今年度内を目途に、ICT技術を活用した北海道の未来社会の姿を示す「北海道Society5.0構想」を策定していただくこととしたところ。

「北海道Society5.0」＝ICT技術を活用した、活力にあふれる北海道の未来社会
(※：概ね10年後を想定)

北海道Society5.0懇談会

- ・ 学識経験者や事業者、経済団体、行政機関などで構成
- ・ 道民がみんなで目指す北海道の未来社会（概ね10年後の将来像）について議論
- ・ 年度内を目途に「北海道Society5.0構想」を策定
- ・ 懇談会として、知事に提言いただくとともに、広く道民にその内容を発信し、北海道の未来社会について共有

スケジュール

令和元年10月16日 ～ 第1回「北海道Society5.0懇談会」設置・開催
(全4回開催予定)

令和2年3月 ～ 構想取りまとめ（知事に提言、広く道民に発信）